

日時：6月13日（月） 晴れ

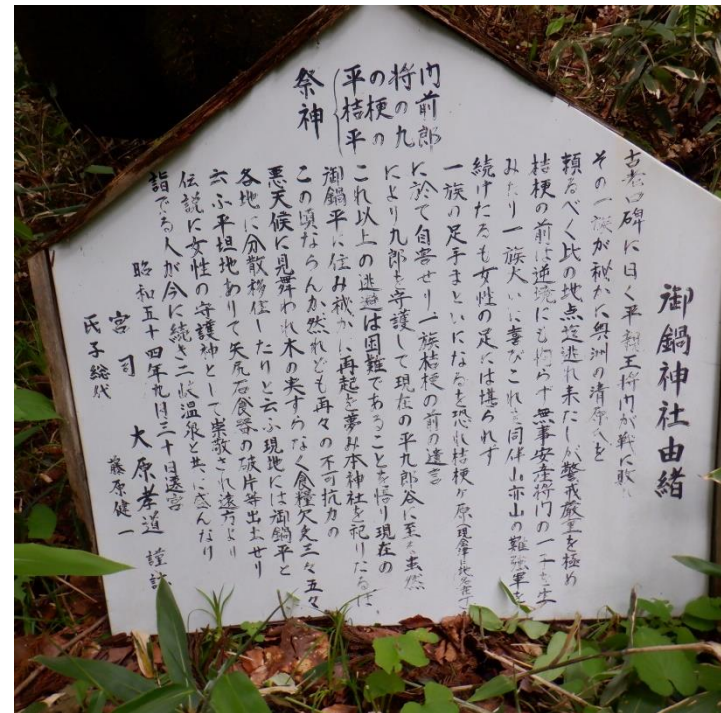
コース：御鍋神社登山口9：14→御鍋神社9：17→御鍋神社登山口9：32→八丁坂標識9：44→あすなろ坂標識9：57→ブナ平標識10：31→男岳坂標識11：00→二岐山男岳山頂11：49～12：03→笹平12：16→二岐山女岳山頂12：30～45→地獄坂標識12：51→女坂岳標識13：26→風力発電登山口13：47→二岐温泉駐車場14：40

参加者：M・T 単独

報告：



登山道からほんの少し逸れた場所に有るので御鍋神社に寄っていくことにする。平将門・桔梗の前・平の九郎を御祭神とするらしい。



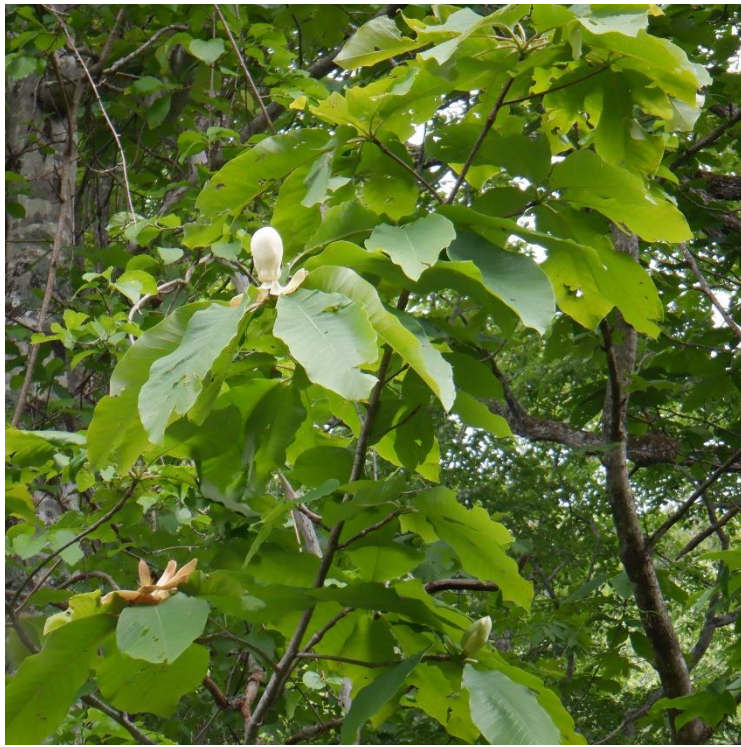
大きな鉄釜が逆さに吊るされていた。



お釜が吊るされている由来が書いてあったが下部は写っていない。平家一族が使用していた物ということだろう。

登山口に戻り登山開始する。





山路に入る前にホオノキの花が咲いていた。駐車場でお一人登山支度をして先に歩き出した方がいるので熊払いをして貰ったと考えて歩き出す。



歩き出してすぐにブナ林の急坂が始まる。



八丁坂の始まり?



下山するまで、木の根や石の野趣あふれる道だった。





初めて穏やかなブナ林の登山道

次はあすなろ坂
こんな感じの登山道



ブナ平と名付けられていた。



ブナ平を過ぎると二岐川にそそぐ水流だろうかと思
われる小さな沢筋を歩く。道はぬかるんでいる。



泥濘を過ぎると男岳坂。

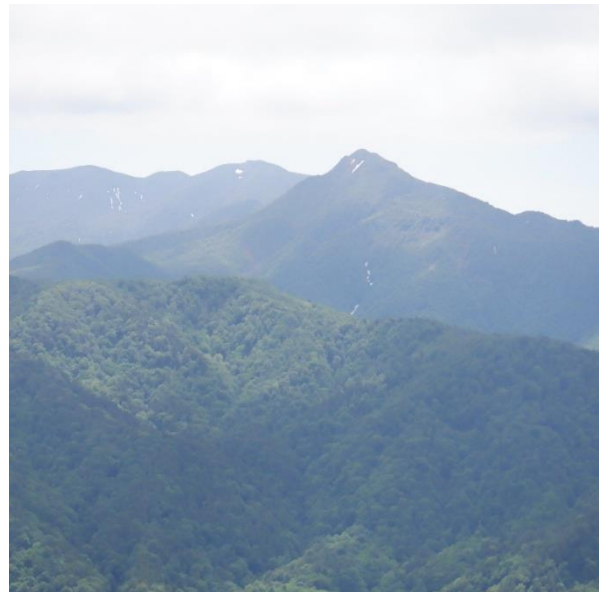
やはり、こんな坂でした。



着いた男岳山頂には3人の先客がいた。
3人とも私とは逆方向から登ってこられたとの事。これから、風力登山口に下山する事を話すと道が悪いので気を付けてと教えられる。
眺望の良い事で知られる山頂。

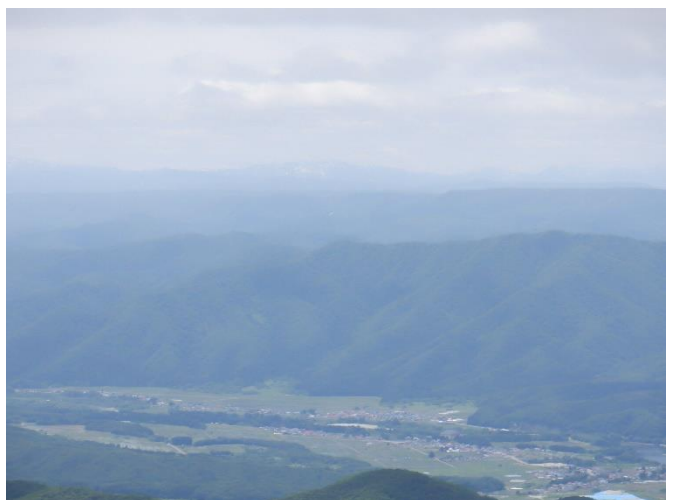


那須三本槍方面



三角点写真撮り忘れ！
山頂にシャクナゲが咲くと期待して来たが、残念。木は歩きながら見たが、花は姿形も無かった。

こちらは何処の山？





下って登り返すあたりから下山方向の風車と林道が見えた。

女岳が見え隠れする。



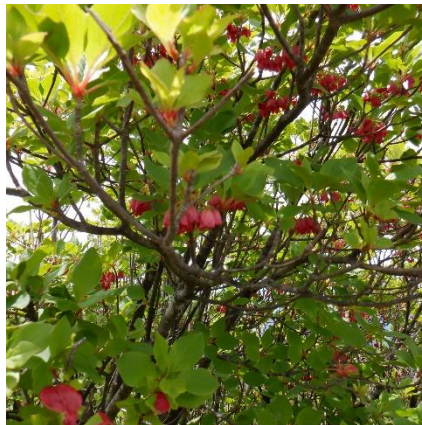
笹平を通過



女岳到着。こちらには誰も居なかった。



花の少ない登山道だったが、やっといくつかの木の花に出会った。





地獄坂の始まり？ ぬかるんでいる上、急坂なので確かに歩き難い。こんな道が1時間ぐらい続いた。



ブナの幼木が目立つ穏やかな登山道になれば風力登山口も近いと思われた。



二岐明神と記された鳥居



二岐温泉の矢印に従う。



風力登山口到着

登山口からは風車見えず。

長い林道歩きと車道歩きで二岐温泉バス停駐
車場に向かう。



🕒 タイム 📍 距離 📈 上り 📉 下り

05:37 8.2 km 780m 943m

🔄 平均ペース ⓘ 標準 **90 ~ 110 %**



0人のDOMO

0件のコメント

